



出会い・ふれあい・助けあい 世代交流の街 いなりの

稲野小学校地区自治協議会 地域ビジョン

令和元年 五月〜 十一年 四月

稲野小学校地区自治協議会の活動範囲内には自然豊かな昆陽池があり、市民の憩いの場となっています。また西国街道沿いには今も松並木が残っていて当時の面影を感じることができます。江戸時代、この街道は多くの人々で賑わいましたが、令和の時代でも人々が出会い、ふれあい、助けあい、世代交流できるまちづくりをめざします。

一方で地域での活動を支える住民の担い手の固定化や高齢化が課題となっています。住民間であいさつができる顔の見える関係づくりを進め、住民同士での見守りから活動への参画を進め、次世代が明るく楽しく暮らせるまちづくりをめざしていきます。

将来にわたってこうした風情が残され、賑わいを維持していくためには、自転車のマナー順守等の交通の安全や災害・犯罪への取り組み、美化・緑化などの環境保全等を進めていくことも大切です。安全・安心で良好なまちであり続けることで、さらに新たな住民を惹きつけ、活気あるまちが維持されることにつながります。

稲野小学校地区の現況

地域の概要

稲野小学校地区自治協議会の活動範囲は、概ね稲野小学校区となっており、伊丹市役所や伊丹警察署・伊丹市西消防署・伊丹市民病院等の多くの公共施設があります。昆陽全域、千僧全域、昆陽池全域、松ヶ丘全域、昆陽東1～2丁目・3～4丁目（一部）、昆陽北1丁目（一部）・2丁目、昆陽南1丁目と4丁目の一部からなります。世帯数は5,823世帯（まちづくりアンケート配布実績）で、伊丹市の世帯数の約7%がこの地域に居住されています。

当地域にある昆陽池は奈良時代に行基により造られ古くから農業が発達した地域でした。江戸時代には街道が整備され、昆陽は宿場町となり本陣（大名や公家などの宿所）が置かれました。

1972年に千僧今池の埋立て地に伊丹市役所・伊丹市西消防署・図書館・博物館が建築され、周囲には多くの公共施設が建設されました。

阪急伊丹駅に近く幹線道路に囲まれた交通至便の地域ですが自然が豊かで公共施設や商業施設も多く建設されています。生活や子育てに適した地域であると人気があり、地域の南側には高層のマンションが建設されるなど現代でも活気のある地域となっています。



まちづくりの課題

まちづくりとして取り組むべき課題を、まちづくりアンケート、まちあるき、3回の意見交換会（ワークショップ）、ならびに地域ビジョン策定検討委員会での議論を経て、以下の5点に整理しました。

1 健康福祉

- ひとり暮らしの高齢者が年々増加傾向にあります。
- 市民病院は近くにあるが医院（〇〇科）が遠くて不便なことが多くあります。
- 個人情報保護を強化しなければならない一方で、サポートが必要な方の情報を共有しておく必要があります。

2 環境

- マナー違反が多く見受けられます（自転車・ゴミ出し・喫煙）
- 歩行者専用道路や一方通行等の規制がなく危険な通学路があります。幹線道路で朝晩の渋滞が発生し、住宅道路が抜け道として利用されている箇所もあり危険な状況にあります。

3 防災防犯

- 隣近所の意識が低下し、台風等の災害時にも自宅に一人でいる方が増加しています。また高齢化の他、防災訓練の参加者も減っています。
- 防災放送が聞こえにくい地域がある他、災害発生時の避難先や協力体制など不明瞭な点が残されています。

4 地域の活性化

- 地域を支えてきて頂いた方々の高齢化の一方で、自治会加入率の減少などで次の担い手が不足しています。
- 団体に所属しない「個人」が増加していて、従来の関係団体の相互協力では対応できないことが増えています。

5 子どもの健全育成

- 見守り隊の人員が不足している中、植込みが死角となる公園なども多く、子どもの安全確保が難しくなっています。
- ボール遊びができる場所や親子で参加できる地域のイベントも少なくなり、より地域との関わりが薄くなっています。

稲野小学校地区自治協議会とは

稲野小学校地区では、自治会や各種団体が連携して地区内の社会問題の解決に取り組み、地区住民の福祉を増進するため昭和 58 年に「稲野小学校地区社会福祉協議会」を設立し 35 年間活動を続けてまいりました。

平成 30 年 5 月 26 日に「稲野小学校地区社会福祉協議会」は「稲野小学校地区自治協議会」に改編、地域に居住する全住民が構成員となりました。「稲野小学校地区自治協議会」は住民相互が助け合い、住民が主体となって、明るく快適で安全な住みやすい地域づくりを目的に事業を実施しています。

活動団体等

- 15の自治会 ○民生委員児童委員 ○保護司 ○保健衛生推進委員 ○伊丹市少年補導委員
- 伊丹防犯協会稲野支部補導員 ○農業協同組合 ○老人会 ○子ども会 ○西中学校PTA
- 稲野小学校PTA ○スポーツクラブ21いなの ○地域福祉ネット会議

専門部会

稲野小学校地区自治協議会では、現在7の専門部会が各分野で幅広い活動を実施しています。

総務部

地域活性化事業の夏祭りや文化祭の運営の他、各種委員会や各部会の支援や庶務事務の業務を行っています。

福祉部

高齢者や障がい者等の当事者の視点に立ち、関係機関等と連携、協働しながらネットワーク型の福祉活動を行っています。

環境部

地域環境の美化推進事業や生活するために必要な保健衛生等の活動を行っています。

防災防犯部

住みよい安全な地域社会を形成するため、自主的な防災（防犯）活動を推進することにより、地域住民の意識の高揚を図り、犯罪のない明るい住環境の実現をめざして活動しています。

青少年部

「さつま芋」づくり等の農業体験で心豊かな「いなの子」の育成事業の他、親子、異世代ふれあい体感学習等を通じ、子どもの健全育成を進めています。

スポーツ部

スポーツ大会の開催の他、スポーツクラブ21いななの支援活動を行っています。

広報部

地区住民に対し、この協議会の認識と理解を深めるための PR 活動を積極的に行い相互の親睦を図るため、「自治協だより」の年2回の発行を含めた広報活動を行っています。

その他

地域ビジョン策定委員会

伊丹市が推進している「地域コミュニティの基盤強化のための事業」を受け、平成 30 年 5 月より、地域の将来像とその実現のための活動計画「地域ビジョン」の策定に向け、活動を行ってきました。地域ビジョン策定委員会では、定期的に、地域ビジョン策定委員会を開催し、まちづくりアンケート、まちあるき、3回の意見交換会（ワークショップ）の企画やビジョン案の検討を行いました。

稲野小学校地区自治協議会のこれまでの取り組み①

稲野小学校地区自治協議会では、これまでも出会い・ふれあい・助けあいの「3つのあい」を大切に自治会や各種団体との連携をはかり地域の皆様と交流を深めてまいりました。

地域の多くの方々にご参加いただいている「納涼ふれあい夏祭り」や「地域ふれあい文化祭」は稲野小学校地区自治協議会が主催して実施しています。



▲第32回納涼ふれあい夏祭り



▲和太鼓教室



▲合同ラジオ体操



▲第30回地域ふれあい文化祭



▲合同自主防災訓練



▲さつまいもの苗植え

稲野小学校地区自治協議会のこれまでの取り組み②

「稲小地区助けあいセンター」のあゆみ

稲小地区助けあいセンターは、市内で最初の地域住民の近隣共助の拠点として、平成17年7月1日に伊丹市立障害者福祉センター内に設置されました。

その後、兵庫県の県民交流広場事業の助成を受け、稲野小学校地区社会福祉協議会（当時）の拠点として整備し、平成19年4月に「稲小地区助けあいセンター」がオープンしました。そして、平成19年8月1日より、窓口ボランティアを設置し、助けあいセンター機能の充実を図っています。



稲小地区助けあいセンター

ボランティア登録している地域住民が窓口ボランティアとして、電話対応や相談を受けています。

稲野小学校地区住民の拠点として、また、拠り所となるように、伊丹市、伊丹市社会福祉協議会、稲野・鴻池地域包括支援センター等と連携・協働しながら、稲野小学校地区らしい“明るさ”や“やさしさ”をもって運営しています。

**ちょっとしたお困りごとを
ボランティアがお手伝いします!!**

たとえばこんな時、お電話ください!!

- ゴミ出しを手伝ってほしい。
- 電球の交換をしてほしい。
- お話し相手がほしい。
- 外出に付き添ってほしい。など

電話 770-8611

お手伝いできる具体的な内容については、裏面をご確認ください!!

稲野小学校地区自治協議会
稲小地区助けあいセンター
火曜日・金曜日 10時～12時、13時～15時
火曜日・金曜日 10時～12時、13時～15時
(8月11日～8月17日、12月23日～翌年1月7日
及び祝日は除きます)
伊丹市昆陽池2-135-1(住友北バス停前)
TEL&FAX: 770-8611

「地域ふれ愛交流事業」紹介



♪地域ふれ愛
交流バスツアー♪



★クッキングパパの集い★

「いなの」ならではの
地域活動がいっぱい!



■三世代交流事業■

メニュー
◎映画鑑賞(今月の映画)
◎おしゃべり
◎コーヒーとお菓子
参加費 100円

●わいわいサロン●



1 健康・福祉

(1)健康で長生きできる地域

稲野小学校地区では、これまでも地域ふれ愛福祉サロン等さまざまな「集いの場」がつくられてきました。今後、高齢者がますます増加していくなかで、より住民ひとりひとりが積極的に地域の活動に参加できる環境を整えていきます。

事業計画	種類	担当	取り組み時期
百歳体操・ラジオ体操の継続実施	既存の拡充	自治会、老人会	短期～長期
活動参加の移動手段として少額タクシー、乗り合いバスの導入	新規	市、自治協議会	中期～長期
企業や事業所と協働したイベントづくり	新規	自治協議会	中期～長期
地域の医師等による集いの場での健康に関わるアドバイス	新規	福祉部、老人会 民生委員児童委員	短期～長期
助けあいセンターや共同利用施設での行事一覧表の作成	新規	福祉部、広報部	短期～長期

(2)地域で見守る仕組みづくり

子どもや高齢者等の地域での見守りは重要課題です。よって、日頃より近隣とのつながりをより一層大切にしなければなりません。稲野小学校地区自治協議会では、下記3点を柱に地域で見守る仕組みづくりを伊丹市社会福祉協議会、稲野・鴻池地域包括支援センター等と連携しながら推し進めていきます。

■ 地域の福祉課題の解決に向けた協議検討を行う「地域福祉ネット会議」との連携・協働

子どもや男性も気軽に集える居場所作り	既存の拡充	福祉部、民生委員児童委員、老人会 青少年部	短期～長期
--------------------	-------	--------------------------	-------

■ 地域内での話し合いや見守りマップ作り等を通じた、見守り合い・支え合い活動の推進

声かけ等を通して近隣とのつながりを深める 民生委員児童委員、自治会、地域包括支援センター等での情報交換 災害時のもれのない支援に向けた情報共有	既存の拡充	民生委員児童委員 自治会	短期～長期
ボランティア及びボランティアコーディネーターの育成・確保	継続	福祉部	短期～長期
支援を要する方の把握と共有	継続	自治会	短期～長期

■ 気になる方や困っている方が、安心して発信し、それを適切な関係機関等に繋ぐ機能の整理

個人情報保護の正しい理解を深める講座の実施	新規	自治協議会	短期～長期
-----------------------	----	-------	-------



▲助けあいセンター 百歳体操

2 地域環境（美化・緑化）

(1) 住みやすく、緑豊かな環境を維持・管理する

稲野小学校地区は、情緒あふれる西国街道と、自然豊かな昆陽池がある、緑あふれる地域です。

一方、ゴミ出しマナーや、安全な環境づくりに関しては課題も多くあります。

そこで、既存の清掃活動、環境美化活動の継続はもちろん、個人・自治会・学校・各団体単位でのゴミ管理の周知徹底、公園緑化の活性化、歴史遺産の伝承等を検討しながら、住みやすく、緑豊かな環境を維持管理していきます。

■ 地域の環境美化（一斉清掃）

事業計画	種類	担当	取り組み時期
既存の清掃活動の継続実施	既存の継続	自治会	短期～長期

■ ごみのマナー向上

各自治会にてルールの周知徹底・ゴミの分別教育の定例実施	新規	自治会、学校	短期～長期
資源ゴミ等の盗まれない仕組みづくり（カメラ設置）	新規	自治会、市	短期～長期

■ 安全な環境づくり

路上駐車取り締まり・自転車道の利用	継続	防災防犯部、警察	短期～長期
歩道の段差解消	新規	自治会、市	短期～長期
街灯の増加	新規	自治会、市	短期～長期

■ 公園緑化の活性化

台風、強風でも倒れない木を選ぶ 手入れのいらない木と花の選定	新規	自治会、市	短期～中期
落ち葉を集めて焼き芋会 どんぐり、まつぼっくりを集めて工作教室	新規	環境部、自治会	短期～長期

■ 歴史遺産

小学生、地域住民と共に歴史遺産の教育	新規	青少年部、老人会 自治会	短期・継続
西国街道のPR（ネットで写真等も）	新規	広報部	短期～中期

■ 清掃活動

ポイ捨て防止キャンペーンの人数増加	既存継続	環境部	短期～長期
用水路の清掃（用水路にふたをつける）	新規	自治会、市	短期～長期



ポイ捨て防止キャンペーン

(1) 防災・防犯意識の向上・声かけ・見守り

稲野小学校地区では、子どもの安全の確保に向けて「見守り隊」の見守り活動や、地域の防犯パトロール等の活動が行われています。今後も地域住民一人ひとりの防災・防犯意識を高め、地域全体で子どもや高齢者を守っていただける安全な地域を目指します。



■ 防災意識の向上

事業計画	種類	担当	取り組み時期
小単位での防災訓練の開催と参加促進	新規	防災防犯部、自治会	短期～長期
救急救命訓練の実施	既存の拡充	防災防犯部、自治会	短期～長期
自主防災訓練	継続	防災防犯部、自治会	継続

■ 防犯意識の向上

繋がりを大切にして防犯活動	新規	全住民	短期～長期
子どもの見守り活動参加者増加 ※「子どもの健全育成」にも掲載	既存の拡充	検討	検討・実施
声かけあいさつで防犯活動	新規	全住民	短期～長期
各自治会で夜間パトロールの実施	既存の拡充	自治会	継続・拡大
犬の散歩時の防犯パトロールの腕章等付け	新規	防災防犯部、PTA	短期～長期
市内一斉愛護パトロール、年末夜警の継続実施	既存の拡充	防災防犯部、自治会	短期

■ 子どもの安全確保

警察と連携して、事件事故発生時の連絡先や交番、危険個所の載った防犯マップ作製	新規	防災防犯部	短期～長期
--	----	-------	-------

■ 高齢者の安全・安心の確保

自治会（又は小単位）での特殊詐欺出前講座受講	新規	防災防犯部、自治会	短期～長期
------------------------	----	-----------	-------

(2) 交通マナーの向上

自動車・自転車の危険運転等交通マナーが悪化しています。だれもが安心して外出できるよう、地域と学校とが連携しながら、子どもから大人まで交通マナー向上に向けた取り組みを実施していきます。

■ 交通安全・自転車マナー啓発と向上

自転車マナー講習、交通安全教室のきめ細かい実施 ※「地域環境」にも掲載	新規	防災防犯部	短期～長期
--	----	-------	-------

(3) インフラの見える化と活用

せっかくあるインフラも知らなくては活用できない。インフラを整理して見える化を行い、非常時に活用できるように努めます。

■ インフラの見える化

自治会ごとの避難場所、ルート地図の作成と貼り出し	新規	防災防犯部、自治会	短期～長期
--------------------------	----	-----------	-------

■ インフラの活用

MCA無線の操作訓練	新規	自治会、市	短期～長期
------------	----	-------	-------

4 地域の活性化（交流）

(1) 簡単に誰もが参加できるイベント

平成30年度は「第32回納涼ふれあい夏祭り」と「第30回地域ふれあい文化祭」を開催しました。「納涼ふれあい夏祭り」は開催期間中の2日間で7,300人のご来場を頂き、稲野小学校地区の交流事業として定着しており今後も継続していきます。「地域ふれあい文化祭」はこれまでは音楽・舞踊などの「舞台発表の場」として展開してきましたが、今後はステージに上がらなくても参加できる絵画・俳句等の「作品展示」を含めた地域の文化交流の場としてバージョンアップさせることで多くの地域の皆様にご参加いただけるイベントとして定着を進めていきます。

■ 活性化に向けた取り組み

事業計画	種類	担当	取り組み時期
中央公民館・いきいきプラザで活動されている個人・団体との交流	新規	総務部	短期～中期
ふれあい文化祭に作品を展示し子供達が興味を持ったものを一緒に実施（凧づくりなど）	新規	総務部、福祉部	中期
小中学校の文化部と地域の文化サークルがコラボしてふれあい文化祭に出演	新規	総務部、福祉部	長期

(2) 地域の担い手の発掘

出来ることを出来る範囲で協力しあうことで個人の負担を軽くすることが出来ます。地域の中に眠る「特技」や「資格」がある、もしくは「関心がある」個人・組織が地域の担い手となり活躍頂けるよう人材発掘も進めます。

■ 人材発掘の取り組み

意見交換会参加者の他、企業、NPO法人、学識経験者、資格を取得した方々（防災士など）との交流	新規	総務部	短期
--	----	-----	----

(3) 地域資源の活用

ふるさと納税の活用により、伊丹市立西中学校の吹奏楽部の楽器を購入し、伊丹市立西中学校の吹奏楽部にふれあい文化祭で演奏頂くなど地域の資源を循環できるよう取組みます。また個人や企業の所有する資産や設備を地域のために活用できるように依頼し、地域の活性化を推進します。

■ 民力と地域資源活用の取組

ふるさと納税についての調査（ニーズ・対象者）	新規	総務部	短期
ふるさと納税リーフレットの作成（市外在住・地域内勤務者向け）	新規	自治協議会等	短期
ふるさと納税の使用用途等の調整	新規	中学校、PTA	短期
夏祭りのイベント協賛（提灯名入れ広告） 協賛していただける個人・企業・店舗のリストアップ	新規	総務部、自治会	短期
企業・自衛隊の施設など普段は入れない設備の見学会	新規	総務部、自治会	中期
企業等が所有する設備の利用（1日開放）	新規	総務部、自治会	中期
企業名が入ったイベント開催（〇〇杯、〇〇カップ）	新規	総務部、スポーツ部	長期



▲夏祭り演奏 西中学校吹奏楽部



▲ふれあい文化祭 演舞

(1) 子どもの健全育成に向けた地域での支援

稲野小学校地区では、これまでも様々な子どもの健全育成に力を入れていますが、「子ども達がボール遊びや運動が出来る場所が少ない」「子ども見守り隊の方々の高齢化で人員不足」という声が多くありました。既に実施されている子どもの健全育成事業の継続実施はもちろん、これまで関わりが少なかった中学生への行事参加促進や、親子で参加できるイベントを開催していきます。学校や自治会、自治協議会が連携しながら、未就学児から小中高生まで、子ども達が楽しみながら新しいことに挑戦できる機会や、のびのび遊べるような場づくりを進めていきます。

■ 子どもが遊べる場や機会づくり

事業計画	種類	担当	取り組み時期
青少年部がスポーツクラブ 21 いなのに参画し、既存の企画で子どもが中心となり一緒に運営をする	新規	青少年部 ｽﾎﾟｰｸｸﾗﾌﾞ 21 いなの	短期～長期
自治協議会が中学生に土曜学習のお手伝いをお願いする	新規	自治協議会 西中学校 P T A	短期～長期
中学生に地域ボランティアの窓口を作ってもらう	新規	自治協議会 西中学校 P T A	短期～長期
学校より運動場の開放（施設開放）の継続 開放日（月曜日）の周知強化	継続	稲野小学校 青少年部	短期～長期
スワンホールの体育館開放の案内	新規	稲野小学校 青少年部	短期～長期

(2) みんなで見守り、気軽に声をかけあえる環境づくり

「子ども見守り隊」による子どもの見守り活動や年 2 回の合同パトロール、年末夜警等、子どもの安全確保に向けた取り組みを実施しています。今後も、より効果的に実施していくためには、より多くの人を巻き込みながら、地域で見守りをしていくことが必要になります。自転車や車の多い稲野小学校地区では、登下校時の安全確保はとても重要です。学校等と連携しながら、地域全体で見守り、声をかけあえる環境づくりをめざします。

■ 子どもの見守り

子ども見守り隊の人員拡充 下校時に合わせて「～しながらの見守り」をうながす	既存の拡大	稲野小学校 P T A 自治協議会、自治会	短期～長期
P T A より保護者へ下校時玄関前で 子どものお迎えをうながす	新規	稲野小学校 P T A	短期～長期
P T A より保護者へパトロール札を配布	新規	稲野小学校 P T A	短期～長期



▲パトロール札



▲子ども見守り隊

(3) 地域ぐるみでの子育て支援

マンションやアパート等の共同住宅の増加等に伴う、地域のつながりの希薄化により、育児をする母親や父親の孤立が懸念されています。保護者だけではなく、同じ地域に住む人があたたかく見守り、地域の財産である子どもを支えていく必要があります。稲野小学校地区では、そうした思いから、地域社会の中で子どもたちを育てていく、地域ぐるみでの子育て支援を行います。

■ 子育て支援

自治協議会が広報などで、既存の子育て支援の 相談所などをリストアップし、案内	新規	自治協議会 広報部	短期～長期
---	----	--------------	-------

6 地域自治の強化・地域拠点

(1) 施設の利用促進

稲野小学校地区には、稲野小学校地区自治協議会が管理する「助けあいセンター」や千僧地区の土地改良区（農会）や自治会の活動の場として利用されている「千僧公民館」の他、「千僧堂/前センター」「昆陽センター」「昆陽池センター」「松ヶ丘センター」の4つの共同利用施設があり、自治会や老人会、子ども会、サークル活動等で活発に活用されています。また、昆陽池の南側には「スワンホール（労働福祉会館・青少年センター）」や「アイ愛センター（障害者福祉センター）」「伊丹市シルバー人材センター」といった公共施設も充実しています。

今後は、そうした共同利用施設や公共施設をより多くの人に活用していただけるようセンターの利用方法や申込み一覧の取りまとめを行います。また災害時の避難場所に指定されている施設は「避難場所」のプレートの設置を市に要望し平時からの防災意識の醸成に努めます。



▲昆陽センター



▲アイ愛センター



▲スワンホール

■ 共同利用施設等の利用促進、活用

事業計画	種類	担当	取り組み時期
共同利用施設・公共施設の利用方法・申込み一覧の作成	既存の拡大	市、総務部、自治会	短期
共同利用施設・公共施設を使用したフリーマーケット、教室、サークル（百歳体操、カラオケ、麻雀など）	既存の拡大	検討中	中期～長期
避難場所のプレートの設置	新規	総務部	短期

(2) 自治会加入率の向上に向けた取組み

稲野小学校地区の全世帯を対象に実施したアンケートでは「自治会に加入していない」159名の方にその理由を伺ったところ「加入の案内がない」「マンションが加入していない」等の回答がありました。稲野小学校地区自治協議会では「自治会の加入案内ツール」を作成し自治会で活用頂けるよう準備するとともに、地域の掲示板を使用して「自治会への加入」を案内します。また広報部を中心に電子媒体を利用した情報の発信についても検討を進め、紙に頼らない広報活動にも着手します。

■ 自治会加入と発信力の強化

「自治会加入のご案内」の作成	既存の拡大	市、総務部、自治会	短期
「地域の掲示板」の把握と「自治会加入」の案内の掲出	既存の拡大	市、総務部、自治会	短期～中期
「地域の掲示板」の掲出場所の増加（商業施設・職域など）	新規	市、総務部、自治会	中期～長期
自治会を持たないマンション（管理組合）の調査	新規	市、総務部	短期
自治会を持たないマンションへの「夏まつり」「ふれあい文化祭」のポスター掲出から着手し、自治会を作るもしくは個人でまちづくりに参加いただけるよう促進	新規	総務部、自治会	中期～長期
既存の電子媒体の活用（市役所、facebook、まちブ）	新規	市、広報部	短期
電子媒体の運用（仮アカウントでの開始）	新規	市、広報部	中期
パソコン教室の開催（卒業生に地域の電子媒体の管理を委嘱）	新規	市、広報部	長期

地域ビジョン策定の経過

稲野小学校地区の地域ビジョンの策定にあたり、平成 30 年 5 月から毎月の地域ビジョン策定委員会や、まちづくりアンケート、まちあるき、3 回の意見交換会（ワークショップ）を実施しました。

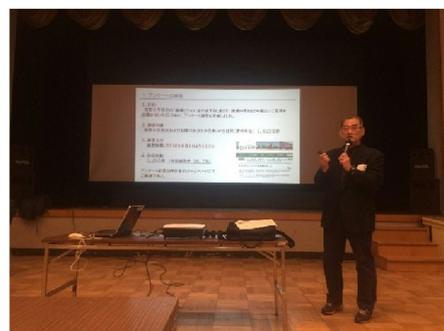
▼まちあるきの様子（平成 30 年 11 月 10 日）



▼第 1 回意見交換会 （平成 30 年 10 月 27 日）



▼第 2 回意見交換会 （平成 30 年 12 月 9 日）



▼第 3 回意見交換会 （平成 31 年 1 月 27 日）



※これまでの取り組み内容の詳細は、伊丹市のホームページにある資料をご参考ください。

伊丹市ホームページ 稲野小学校地区自治協議会の取り組み→

<http://www.city.itami.lg.jp/i/SOSIKI/SHIMIN/MACHI/com/model/inano/index.html>



稲野小学校地区 地域ビジョン
出会い・ふれあい・助けあい 世代交流の街 いなの

作成・発行 稲野小学校地区自治協議会
編集協力 伊丹市まちづくり推進課
発行年月 令和元年 5 月（2019 年）